

これまでにリハビリテーションの治療を受けた患者さんへ 【診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属東京江東高齢者医療センターリハビリテーション科では「高齢入院心不全患者における入院関連能力障害の関連因子に関する後方視的調査研究」という研究を行っております。この研究は、高齢入院心不全患者の日常生活動作能力について調べることが主な目的としています。そのため、過去にリハビリテーション治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

この研究の対象となる患者さんは、心不全で入院された方で、西暦 2021 年 4 月 1 日から西暦 2022 年 9 月 31 日の間にリハビリテーション科でリハビリテーション治療を受けた方です。

- ・ 利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。

基本情報：診断名、基礎疾患、年齢、性別、身長、体重、介護認定状況、既往歴、在院日数、転帰先、リハビリテーション提供量、投薬情報等

身体機能：握力、等尺性膝伸展筋力、Short Physical Performance Battery

認知機能・社会的機能：Mini-cog, 基本チェックリスト

日常生活動作能力：Barthel index

各種検査結果：血液生化学検査、心臓超音波検査等

期間：西暦 2021 年 4 月 1 日～西暦 2022 年 9 月 31 日

この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・ 研究実施期間 倫理委員会承認日 ~ 西暦 2023 年 3 月 31 日まで
- ・ 研究責任者 小岩 雄大

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、開示すべき利益相反はありません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第 8 の 1 (2) イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属東京江東高齢者医療センター リハビリテーション科

電話：03-5632-3111（内線）3300

研究担当者：小岩 雄大